

JECK Jica Expert Conference Kanagawa

JICA帰国専門家連絡会かながわ

第4号

JECK2004年活動

第三回JECK総会

年度始めの4月10日にJECK設立(平成14年1月24日)以来第三年度に当たる平成16年度の総会をJICA横浜国際センター第一会議室において開催しました。平成15年度の事業報告と会計報告、平成16年度の活動計画と会計予算案について話し合いました。平成15年度は、会員確保と広報に重点を置いた活動をしたことを確認しました。平成16年度は、ホームページ開設や県国際課との連携等に会員の中からも積極的に活動を担当する人材が名乗り上げ、さらに幅広い計画を立てることが出来ました。



あーすフェスタかながわ2004に展示しました。

5月15日(土)16日(日)に神奈川県立地球市民かながわプラザ(本郷台)で開催されました。「話してみなけりゃ、はじまらない」と言うテーマのもとに主として近隣各国、発展途上国の在日諸団体やNPOがリードする形で進められ、伝統舞踊や寸劇が披露されました。JECKのブースでは、石井会員のガーナでの国勢調査を支援した経験の展示説明、お馴染みの後藤会員による南米での胡椒栽培の実態展示、そしてJECKが計画中のホームページ開設のPRを行いました。展示はそれ自体が目的ではなく、ブースに立ち寄ってくれた人たちとの交流のキッカケ作りが狙いです。たとえば在日ブラジル人を支援をしているというNGOの人、アフリカで野球を教えてきたという青年、各国の民族衣装を着こなしたお嬢さん方(写真)、地域の中国人と交流している自治会の人などとJECK会員との話し合いの場が盛り上がりました。



JECK企画検討会

6月1日、JECKデスクにおいて、本年度計画の具体的な進め方について、13名の会員有志が集まって検討会を行いました。国際交流会等のイベントへの参加の他に、新たな活動であるホームページ開設や神奈川県国際課への協力については、各担当者から状況説明がありました。会員人材ネットワークを利用したJECK地域研究会の発案もあり、第一回としてソロモン国を対象することになりました。

JECK第一回地域研究会(ソロモン)

7月13日にJECK事務所において元ソロモン代理大使、現日本ソロモン友好協会代表、高浜清人氏を迎え太平洋島嶼国ソロモン諸島国に対してJECKとの協力に関する話し合いが行われました。日本とソロモン諸島との歴史はガダルカナルでの激しい戦闘で有名な第二次世界大戦にさかのぼりますが、不幸な歴史とは対照的に現在日本との関係は非常に友好的です。そこで、高浜氏より歴史、民族、経済、産業等の説明を受け、JECKが可能なサポートを見極めるため、調査員派遣の可能性を検討することとしました。引き続き9月9日にはソロモン国マライタ州知事ルーベンモリ氏、APSD(ソロモン支援NGO)の白藤謙一氏を迎え、現地情勢について説明を受けた後、高浜元大使から外務省、JICAの支援取り組みについて話をお伺いしました。



川崎インターナショナルフェスティバル

7月4日川崎市国際交流センター(元住吉)において川崎市の民間交流団体連絡協議会結成10周年記念と云う長い名前の展示会があり、JECKもJICA横浜と共に展示ブースを開設、地域との連携を深める意味で大きな成果をあげました。例によって、後藤会員の胡椒が展示され、昭和40年の第1回青年協力隊参加以来、東南アジアで、また南米の地で胡椒栽培を実践、指導されてきた経緯を数々の実物やパネルで説明され、多くの市民が足を留めていました。催しはインドやカザフスタンの音楽演奏をはじめ地域市民のコーラスやピアノ発表もあって、和やかな雰囲気がありました。こう云う催しを通して神奈川の隅々にまでJECKの存在をPR出来れば、と考えています。なお、シニアボランティアの神奈川OB会も結成まもなくでしたが、初めて行事に参加され行動を共に出来たことは有意義でした。



サマーパーティ

8月2日JICA横浜において研修生とJICA職員や関係者とのサマーパーティが3階のレストランで開催され、JECKメンバーも参加いたしました。普段はなかなかその国の実情が分からないところもありますが、この日はみんな少々アルコールも入って打ち解けることが出来ました。研修生がお国の民族衣装をまとい、お国の歌でダンスを踊り、参加者は、浴衣を着てうちわで扇子研修生との踊りに参加しました。夏の暑さを吹き飛ばすエキサイティングな夜でした。



JECK第二回シンポジウム

「アジアにおける技術協力の現場報告」開催去る9月25日(土)午後、JICA横浜国際センター第一会議室において上記のシンポジウムが開催されました。パネリストと内容は次の通りです。



- 1.「インフラストラクチャー」:山崎清人 マレーシア、アフガニスタン、ベトナムの社会整備基盤について
 - 2.「都市交通」:林下幸造 フィリピン、ベトナムの都市交通について
 - 3.「経営診断」:加藤博道 モンゴル、中国、パキスタンにおける中小企業の経営診断について
- 今回は30数名の参加者があり、それぞれの質疑応答、意見交換が非常に活発で、会員は勿論、将来は国際関係の仕事に就きたいという若者たちの参加もあり、今後が楽しみなシンポジウムとなりました。



「横浜国際協力まつり2004」に参加!

10月16・17日の2日間、山下公園前の産賀センターで「横浜国際協力まつり2004」が開かれ、我がJECKもブースを得て、パネル展示や活動紹介をしてPRにつとめました。シンポジウム、セミナー、イベント、物品販売などがあり、会場はごった返すほどの盛況でした。60以上のブースが出され、アジアを中心にラテンアメリカ、中東にいたるまで90に及ぶ団体が参加し、横浜の国際協力・交流も年々盛んになる様子がありありと分かる2日間でした。